

2023年度 通信教育実施計画

教科	総合的な探究の時間	科目	総合1・2・3・4・5・6	単位数： 6単位
指導目標 実社会・実生活と関わりの深い事象についての探究学習。各年次で2単元の学習を基本とし、1年次生は「情報社会」と「健康」をテーマに学習する。2年次生は、「国際理解」と「環境」をテーマに学習する。3年次生は、「経済」と「福祉」をテーマに学習する。				
スクーリング	1単位時間×12回	合格時間数：6時間以上	教科書	無し
レポート	全6通	合格通数：6通	副教材	各単元ごとのオリジナル教材
メディア学習	無し	合格通数：無し	単位認定試験対策プリント	無し
高校通信講座	無し	講座数：無し	単位認定試験	無し
評価	合否のみ			

	単元・指導項目	指導内容	スクーリング	レポート	メディア学習 確認書
1年次	「情報社会」 事例をもとに考えるメディアリテラシー(情報の読み書き能力)	インターネットやSNSは生活から切り離せないほど身近なものとなっている。その中で、インターネット上での誹謗中傷や権利侵害はよく言われているが、最近ではディープフェイクの問題も出てきている。特に、生徒の使用頻度が高いSNSは使い方を誤ると加害者や被害者になりやすいものであり、実際にトラブルが後を絶たない。本時限では、いかに生徒に情報を客観的・多角的にみる意識付けと、自分から情報発信する際の注意点を探究する。	年間2回	1通	対象外
	「健康」 睡眠・疲労について	健康的に過ごすためには、身体に疲労をためない。良い睡眠をとる事が必要不可欠である。人は老若男女問わず生活を送る中で様々な疲労がある。疲労と睡眠は生きていく中で自分にどのような影響があるのか、またどのように健康で豊かな生活を送る事ができるかを考える。	年間2回	1通	
2年次	「国際理解」 様々な背景を持つ人と共生していくための方法を考える	外国人労働者が増えていく中で、外国人の方の生活の現状などの知識を身に付け、英語学習だけではなく、外国人の方と共に生きていくために工夫できる点を考える。	年間2回	1通	
	「環境」 災害（地球温暖化と災害の関わり・適切な避難行動）	ニュースなどでも見る機会が増えたが、近年、世界中で自然災害による被害が後を絶たない。日本での自然災害の多くは「台風」「地震」「洪水」である。本時では「地震」「台風」に焦点を当てて授業を行う。 日本で生活している私たちは災害とともに生きる必要があり、今後起きるとされている災害に対して必要な知識、準備物など各自が改めて考える時間にする。	年間2回	1通	
3年次	「経済」 契約	・契約がどのようにして成立するか理解する ・契約でトラブルが発生した場合の対処法 ・社会で一人の大人として生きていく力をねらいとする	年間2回	1通	
	契約 豊かな生活	居住する国や地域の水準と比べると比較的貧しいとされる「相対的貧困」という言葉がある。日本では、子どもの約6～7人に1人が相対的貧困の状態であるにもかかわらず、「若者の貧困」は見逃されがちである。誰もが貧困になりうるという視点で、「豊かな生活」を生徒自身が送っていくためにどうすればいいか考えさせたい。	年間2回	1通	